

ネイティブ微生物 **L-α-グリセロホスフェートオキシダーゼ**

Cat. No. DIA-200

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 酵素学において、グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ (EC 1.1.3.21) は、次の化学反応を触媒する酵素です: **sn-グリセロール 3-リン酸 + O₂ ⇌ グリセロンリン酸 + H₂O₂**。したがって、この酵素の二つの基質は**sn-グリセロール 3-リン酸**と**O₂**であり、二つの生成物は**グリセロンリン酸**と**H₂O₂**です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特に供与体のCH-OH基に作用し、酸素を受容体とします。この酵素はグリセロホスファリビッドの代謝に関与しています。**1つの補因子、FADを使用します。**

用途 この酵素は、臨床分析においてリポ蛋白質リパーゼおよびグリセロキナーゼと結合することで、トリグリセリドの酵素的測定に役立ちます。

別名 **L-α-グリセロホスフェートオキシダーゼ; sn-グリセロール-3-リン酸: 酸素 2-オキシドレダクターゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; グリセロール-1-リン酸オキシダーゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; L-アルファ-グリセロホスフェートオキシダーゼ; アルファ-グリセロホスフェートオキシダーゼ; L-アルファ-グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ; EC 1.1.3.21**

製品情報

由来	微生物
外形	黄褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された
EC番号	EC 1.1.3.21
CAS登録番号	9046-28-0
分子量	approx. 93 kDa (by gel filtration)
活性	グレードⅢ 15 U/mg-固体以上 (安定剤約60%を含む)
混入物	乳酸オキシダーゼ < 2.0×10 ⁻⁴ % ホスファターゼ < 1.0×10 ⁻³ %
等電点	4.6±0.1
pH安定性	5.0-7.5 (25°C, 60分)
最適pH	6.5-7.0
熱安定性	45°C未反応 (pH 6.5、10分)
最適温度	40°C
ミカエリス定数	2.3×10 ⁻³ M (L-α-グリセロホスフェート)
阻害剤	SH試薬、イオン界面活性剤、金属イオンなど。
安定化剤	スクロース、FAD

保管・発送情報

安定性 -20°Cで少なくとも6ヶ月間安定しています